

2014年8月27日

**【アピタル夜間学校】**  
**もっと知ってほしい がんと化学療法のこと**  
**アンケート結果及びご寄付の報告**

2014年8月20日（水）秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。130名の方にお申し込み頂き、当日は97名の方が参加され、うち、60名の方からご意見を頂きました。（回収率61.9%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は19,500円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

**（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？**

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	36.7%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	6.7%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	8.3%
④ 朝日新聞・アピタルの告知	6.7%
⑤ Twitter facebook 等のSNS(RT,シェアを含む)	1.7%
⑥ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	1.7%
⑦ 友人・知人に誘われて	5.0%
⑧ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	1.7%
⑨ 病院でのポスター告知など	20.0%
⑩ その他（社内通信・前回参加して・メールにてなど）	11.7%
無記入	1.7%

**（2）あなたのお立場に○印をお願いします。**

① 患者（治療開始前）	1.7%
（通院治療中）	13.3%
（治療後フォロー中5年以内）	11.7%
（治療後5年以上経過）	3.3%
（無記入）	3.3%
② 患者の家族・友人	23.3%
③ 医療関係者（医師）	0.0%

(看護師)	6.7%
(薬剤師)	1.7%
(その他)	5.0%
(無記入)	0.0%
④ 製薬・医療機器・メディア関係	5.0%
⑤ その他（一般・生命保険会社・ケアマネージャーなど）	20.0%
無記入	5.0%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：古瀬 純司先生「もっと知ってほしい がんと化学療法のこと」

① 大変参考になった	50.0%
② 参考になった	43.3%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	6.7%

■ Q&A トークセッション

① 大変参考になった	35.0%
② 参考になった	35.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	28.3%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	41	68.3%
② 書籍	30	50.0%
③ インターネット	41	68.3%
④ 同じ病気の患者	10	16.7%
⑤ がん患者会	6	10.0%
⑥ 患者団体・患者支援団体	4	6.7%
⑦ 病院の相談窓口	7	11.7%
⑧ NPO などの相談窓口	2	3.3%
⑨ その他（テレビ・ブログ・講演会・病院のHP など）	7	11.7%
無記入	2	3.3%

(5) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？  
（複数回答可）

① 誰が書いているか、明示されている	34	56.7%
② 情報の出典が明記されている	39	65.0%
③ 情報の更新日が明記されている	19	31.7%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	19	31.7%
⑤ その他（様々な方の意見・特に気をつけていない）	2	3.3%
無記入	5	8.3%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	30	50.0%
② 医師情報（専門医など）	27	45.0%
③ 治療法の情報	50	83.3%
④ 薬剤に関する情報	30	50.0%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	15	25.0%
⑥ 医療費に関する情報	16	26.7%
⑦ 同じ病気の体験談	14	23.3%
⑧ その他（家族が患者を支えるための情報・副作用）	2	3.3%
無記入	1	1.7%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	26.7%
② がんの検診の推進	38.3%
③ がん治療（研究）の推進	48.3%
④ 治療後の社会的支援	20.0%
⑤ その他（セカンドオピニオン無料サービス）	1.7%
無記入	8.3%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	36.7%
② 思う	46.7%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	3.3%
無記入	13.3%

(9) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	38.3%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	8.3%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	35.0%

④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	5.0%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	13.3%
無記入	16.7%

～今回のセミナーで新たに得られた情報はありますか？～

【患者】

(通院治療中)

- Q&A 良かったです。古瀬先生のわかっている事、わからない事をきちんと区別して話をされていて信頼でき、わからない事、不明な点を話されていても逆に安心できました。
- 抗がん剤治療の歴史（進歩）。
- 分子標的薬とサプリメントの関連性。(Q&A より)
- 分子標的薬。

(治療後フォロー中5年以内)

- 化学療法と一口に言っても、治療の個別化が進んでいることがわかりました。
- 腫瘍内科医の役割。

【患者の家族】

- 今日ばかりではないのですが、どの回の Dr もまだまだ治療の良い面の方の話が多いと思います。
- 抗がん剤でがんが治るようになってきた。期待していきたい。
- 切除手術でほどほどの方が長く生存。
- 個別治療が大事。
- 抗がん剤の効果のしくみ。
- 化学療法は基本的にまだまだこれからの治療だと理解しました。

【医療従事者】

(看護師)

- 特記するほどの新情報はない。
- 治療法について。
- 分子標的薬。比較試験。吐き気どめ、時期で効くものが違う。

(その他)

- 新しい化学療法の実際について。何を目的に治療するのか？という点。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- Gem+S1 の症例についての話に、大きな期待を持ちました。ランダム化に関する患者さんからの質問で、患者さんにとって心配なことを知ることができたこと。

【その他】

- KRAS。

【無記入】

- 現状を少しでも知ることが出来て良かったと思います。
- 化学療法はこわくない。

～もっと知りたい情報は何ですか？～

【患者】

(治療開始前)

- 肺がんについて知りたいです。

(通院治療中)

- 脳に効く化学療法について、今わかっている事について。化学療法の薬を変える(やめる)タイミングはなにか。ガイドライン指標は決まっているのか。

(治療後フォロー中5年以内)

- 抗がん剤が効きやすいがんと効きにくいがんの違いについて。(なぜその違いが起きるのか。)インフォームドコンセントが進むにしたがって、患者が治療法の選択を迫られるようになりましたが、抗がん剤についてその是非について聞いてみたい。医師の専門知識に任せてはいけないか？

【患者の家族】

- 緩和ケアや心理的サポートの事。(本人や周囲の家族のことも含めて)
- 遺伝子でがんになりやすいかどうかを知りたい。
- 栄養をとると、がんが元気になってしまうということについて。緩和治療について。
- 食とがんとの関係。(過去に比べ急激に増えている原因)
- ランダム化、比較試験に関する情報。分子標的薬と合わない食品、またはサプリメント。
- 遺伝子治療。

【医療従事者】

(看護師)

- 小児専門 NS なので小児がんについても知りたいです。
- もう少し時間があると良かった。

(その他)

- 民間療法のエビデンスがどの程度あるのか。ネット社会で惑わされている人を見ると、周知が必要と思います。

【無記入】

- 肝臓の自己免疫疾患、肝癌について教えてほしいです。

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

(通院治療中)

- 質問票の記入時間をもう少し長くしてほしい。
- なかなか勉強する機会がなかったので、良い勉強ができました。

(治療後フォロー中5年以内)

- 今わかっていることを分かりやすく誠実にお話下さった古瀬先生のお話が大変良かった。外科の先生はここまで懇切丁寧に説明はしてくれない(医師によるが)ので、もっと腫瘍内科の先生が増えて欲しいと思いました。本日はありがとうございました。夜間学校に初めて来ましたが、また足を運びたいです。
- がんについて知る機会をありがとうございます。
- 途中から入ってくる人のドアの開け閉めがうるさく、気が散ったのが残念。

【患者の家族】

- その様な効果のある治療であったとしても、それを受ける患者本人や家族の治療に向き合う気持ちがとても重要で、それによっても効果にかなり影響すると思っています。Drはいつも心の事は“わかりません”と言って逃げてしまいがちに感じます。相談できる窓口がまだまだ少ないし、緩和ケアのチームの方々でもまだまだ深く患者を理解するに至ってなくて残念に思っています。心のセミナーもあったら嬉しいです。
- とても参考になり、ありがとうございました。
- 化学療法(抗がん剤)は身体に悪いと知りながら、治療(がん細胞をなくすため)を行うことを、時々疑問に思う事があります。(特に副作用が強く出た時)しかし、改めて化学療法の目的(治癒を目指す/進行を抑える/延命)であることを認識する事が出来、勉強になりました。ありがとうございました!

【医療従事者】

(看護師)

- 面白かったです。ありがとうございました。

(その他)

- とても分かりやすく丁寧な内容でした。他セミナーもネットで勉強してみます。

【その他】

- 毎回、最新情報を得られる貴重な機会です。